

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

15131

駅前広場管理事業

[長期総合計画]

分野別目標	9 8	体系外
政策	9 8	体系外
施策	9 8	体系外
取組方針	9 8	体系外

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	
	その他	○		
会計・ 予算区分	会計			
	款			
	項			
	目			
	大事業 中事業			

事業種別	継続		関連個別計画	
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel 道路管理課 山本 隆生 435-1088
事業実施の根拠法令			関連課	

## 1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	駅前広場の管理事業		和歌山駅前広場、地下通路及び東西連絡地下通路、和歌山市駅前広場、紀三井寺駅東西連絡通路並びに和歌山大学前駅広場を管理する。			
事業内容		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
		和歌山市営駅前広場駐車場の管理、駅前広場等の清掃、機械等の保守点検業務等を業者に委託して管理した。	和歌山市営駅前広場駐車場の管理、駅前広場等の清掃、機械等の保守点検業務等を業者に委託して管理した。	和歌山市営駅前広場駐車場の管理、駅前広場等の清掃、機械等の保守点検業務等を業者に委託して管理する。	和歌山市営駅前広場駐車場の管理、駅前広場等の清掃、機械等の保守点検業務等を業者に委託して管理する。	

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	57,072	57,377	57,227	57,862	55,045	52,479	68,625	0	0	0
伸び率(%)	△9.9%	△7.6%	0.3%	0.8%	△3.8%	△9.3%	24.7%	△100%	△100%	0%
人件費	正規職員	19,302	20,100	20,140	20,300	20,135	20,135	20,941	0	0
	正規職員以外	0	303	0	0	0	0	0	0	0
	小計	19,302	20,403	20,140	20,300	20,135	20,135	20,941	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	10,000	0	0	0
その他	7,940	7,913	8,877	8,531	9,195	7,758	8,761	0	0	0
一般財源(税等)	49,132	49,464	48,350	49,331	45,850	44,721	49,864	0	0	0
所要人数(人)	正規職員	2.42	2.52	2.52	2.54	2.50	2.50	2.60	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	光熱水費22,576千円、所々修繕1,218千円、管理委託29,158千円									

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
			実績値	達成度(%)	実績値	達成度(%)	実績値	達成度(%)
特段の指標なし		件	目標値					
			実績値	0	0	0	0	
			達成度(%)	%	%	%	%	%
苦情処理率		件	目標値	18	18	18		
			実績値	18	18	18		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
成果指標			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	○ 緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる		あまりできない	○ できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	○ 貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	今後も管理コストの上昇が見込まれる。
見直し・改善内容	管理経費の削減を見直す。